

主 題	年度末に当たり、一般社団法人長崎県建設業協会対馬支部と合同で建設現場をパトロールしました		
実施日	平成26年3月24日	開催場所	対馬市内の建設工事現場（7現場）
参加人員	協会对馬支部（2名） 対馬労働基準監督署（2名）	主 催	一般社団法人長崎県建設業協会対馬支部及び対馬労働基準監督署

パトロール開催の目的（趣旨）

年度末の慌ただしい時期となり、労働災害発生件数の増加も懸念されることから、管内の建設工事現場における労働災害発生の防止を目的として合同パトロールを実施しました。

パトロールの概要

平成26年3月24日、建設業協会対馬支部（2名）とともに、対馬市内の建設工事現場（7現場 道路改修工事、河川改修工事ほか）について合同パトロールを実施しました。

各現場とも、労働災害防止に対する意識は高いと感じられましたが、一部に不十分な点も認められたことから、

墜落防止措置（法面工事における横移動時の安全帯の確実な使用、足場（手すり、控え等）の点検等）の徹底

車両系建設機械や移動式クレーン等の特定自主検査の実施と持ち込み機械受入れ時の点検及び無資格運転の防止

リスクアセスメントを取り入れたKYミーティングの実施

等について説明・指導し、自主的安全衛生活動についても確認しました。

対馬労働基準監督署におきましては、今後とも防災団体と連携し、建設業における労働災害の撲滅に一層努めてまいります。

各現場におかれても、現場を再点検のうえ、安全最優先での施工をお願いします。



安全帯の確実な使用を確認



墜落防止措置について指導